

ストップ!! 食害

▼コナガ



▼オオタバコガ



▼シロイチモジヨトウ



▼ハスモンヨトウ



NEW



独自の作用機構でチョウ目害虫の食害を速やかに抑制。

 **ファイントリム®DF**

syngenta.

シンジエンタ ジャパン株式会社

農薬をご使用の際は、ご購入先、または当社ウェブサイトなどで最新の登録内容をご確認ください。

®はシンジエンタ社の登録商標

- ハスモンヨトウ、オオタバコガ、シロイチモジヨトウ、ウワバ類などの
大型チョウ目害虫に対して齢期にかかわらず高い効果を示します。
- 速やかに食害を停止**させ、作物への被害を抑えます。
- 耐雨性に優れ、長期間にわたって効果が持続**します。
- 既存殺虫剤に対する**感受性が低下したコナガ、シロイチモジヨトウにも有効**です。

適用害虫の範囲及び使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	インドキサカルブを含む農薬の総使用回数	
キャベツ	コナガ、アオムシ	1000~2000倍	100~300L/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内	
	ヨトウムシ、ハスモンヨトウ タマナギンウワバ、ハイマダラノメイガ	2000倍						
はくさい	コナガ、アオムシ	1000~2000倍						収穫21日前まで
	ヨトウムシ、ハイマダラノメイガ カブラハバチ	2000倍						
だいこん	コナガ、アオムシ、ヨトウムシ ハイマダラノメイガ、カブラハバチ	2000倍						収穫14日前まで
ブロッコリー	コナガ、アオムシ	2000倍						収穫前日まで
ねぎ	シロイチモジヨトウ	1000倍						
いちご	ハスモンヨトウ、オオタバコガ	2000倍						
なす	ハスモンヨトウ、オオタバコガ テントウムシダマシ類							
トマト	ハスモンヨトウ、オオタバコガ							
ピーマン	オオタバコガ							
レタス 非結球レタス	ハスモンヨトウ オオタバコガ、ヨトウムシ	8~16倍	800mL/10a	収穫7日前まで	無人航空機 による散布			
えだまめ	ハスモンヨトウ							
だいず	ハスモンヨトウ	2000倍	100~300L/10a	収穫10日前まで	3回以内	散布	3回以内	
かんしょ	ハスモンヨトウ、ナカジロシタバ							
さといも	ハスモンヨトウ							
しょうが	ハスモンヨトウ、アワノメイガ							
たばこ	タバコアオムシ、ヨトウムシ							
きく	ハスモンヨトウ	100~180L/10a	発生初期	4回以内	4回以内			

効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせて薬液を調製し、使いきってください。
- 害虫は同一剤の連続使用により抵抗性害虫が出現し、効果の劣った例があります。使用に当っては、関係機関の指導を受けてください。また、過度の連用をさけ、可能な限り作用性の異なる薬剤やその他の防除手段を組み合わせて使用してください。
- ねぎのシロイチモジヨトウを防除する場合は、食入前の若令幼虫期に散布してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- マルハナバチに対して影響を与えるおそれがあるので、散布の際はマルハナバチ及び巣箱にかからないようにしてください。また、散布直後から6日後まではマルハナバチを移動させるか、巣門を閉じてください。
- つまみ菜、間引き菜には使用しないでください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意事項を守ってください。
 - ① 散布は散布機種の散布基準に従って実施してください。
 - ② 散布に当っては散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - ③ 散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 農薬使用者に係る注意
 - ① 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
 - ② かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 蜜蜂に係る注意
 - ① ミツバチの巣箱及びその周辺に飛散するおそれがある場合には使用しないでください。
 - ② 受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
 - ③ 関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
 - ④ 散布直後から1日後まではミツバチを移動させるか、巣門を閉じてください。

貯蔵上の注意

- 直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●使用後の空袋は圃場などに放置せずに適切に処理してください。

シンジェンタ ジャパン株式会社

〒104-6021 東京都中央区晴海1-8-10 オフィスタワーX21階
www.syngenta.co.jp

